

アタックテスト

国語

小学6年

2022年度 総合第9回 志望校判定

注 意

1. 問題は①のみで、12 ページにわたって印刷してあります。
2. 検査時間は 50 分です。
3. 印刷のはっきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きなさい。
4. 答えはすべて解答用紙に記入し、解答用紙だけを提出しなさい。
5. 答えは、解答欄からはみ出さないように書きなさい。
6. 解答用紙を機械で読み取って採点するので、はっきりこく書きなさい（HB 以上がのぞましい）。
7. 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
8. 氏名を、解答用紙の決められたところに記入しなさい。
9. 性別は、解答用紙の決められたところをぬりなさい。
10. バーコードを、解答用紙の決められたところに貼りなさい。
11. 四隅のマーカー「■」や「バーコード」, 「QR コード」等をよごさないよう注意しなさい。
12. 特に指定のないかぎり、句読点や記号等も 1 字に数えるものとします。

テスト運営者および受験生保護者各位

受験生が書かれた氏名等の個人情報は、成績処理のみで使用します。

成績処理での使用を了解いただいた上で、記名、答案の提出がなされたこととさせていただきます。

※無断転載を禁じます

じゅうの形になった。

みんなの涙が引いたあとに、一輝の目にも涙が込み上げ、あふれてきた。

「みんな、ありがとう！」

輪の中心で思い切り声をあげた。

(本田有明「ファイトー 木津西高校生徒会」より)

(注) 第一シード……強豪校(こうごうこう)とうしがトーナメントの初戦(はつせん)でぶつかるのをさけるために、当たらないようにしたり、初戦を免除(めんじょ)されたりする。

カード……試合の組み合わせ。

ダークホース……実力は不明だが有力とされる人物やチーム。

イニング……両チームが攻撃と守備を一回ずつ行う回。

バッテリー間のサイン……捕手と投手との間の合図。

セオリー……定石。最善とされる決まったやり方。

ボルテージ……ここでは、熱気。

セットポジション……投手が投球直前にとる姿勢。

牽制球……投手や捕手がランナーのいるベースに向かって投げるボール。

ライナー……直線的に低く飛ぶ打球。

三重殺……一度に三人をアウトにするプレー。

併殺……一度に二人をアウトにするプレー。

四死球……フォアボール(ストライクではないボールを四球なげること)とデッドボール(打者に当たったボール)を合わせた言葉。

(1) 〳〵線あくおと同じ意味・用法のものを後のアコからそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

イ 今日こそ早く宿題を終わらせようと決意する。

ウ まもなく父が帰宅するそうだ。

エ 沖縄旅行は楽しかった。

オ 全員そろったので、出発しようか。

(2) 〳〵線aとeのカタカナを漢字に直したとき、同じ漢字を使うものを後のアコからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

a スイ

ア 呼キュウを整える。

イ 救キュウ車を通りすぎる。

ウ 日々の研キュウが実を結ぶ。

エ キュウ態依然としたやり方では通用しない。

オ 永キュウ磁石を使った実験を行う。

b カク率

ア 分度器でカク度を測る。

イ 組織の中カクをなす人物。

ウ 校舎のカク張工事が行われる。

エ 年間行事予定がカク定する。

オ 新しい内カク総理大臣が決まる。

c 発キ

ア キ律を守る。

イ 携帯電話をキ種変更する。

ウ キ重な品物を拝見する。

エ キ行文を読む。

オ 有名な指キ者に師事する。

d 栄ヨウ

ア 液体をヨウ器で運ぶ。

あ 「ようた」

ア 父のような大人になりたい。

イ 明日の天気は晴れのようだ。

ウ 彼女の笑顔は太陽のようだ。

エ 海のように広い心を持ちたい。

オ タイマーのような時間を計るものが要だ。

い 「られ」

ア お客様が間もなく来られる。

イ 早く帰るように言われる。

ウ 幼いころの記憶が思い出される。

エ やっと着たかった服が着られる。

オ 故郷の祖母がしのばれる。

う 「なかつ」

ア 待ち合わせの場所がわからなかった。

イ ベランダから落ちそうで危なかった。

ウ この家はそれほど古くなかったはずだ。

エ 子どものおどけなかった顔を思い出す。

オ 予定がなかったことはない。

え 「だ」

ア 鳥が飛んだ。

イ ここはとても静かだ。

ウ 君と親友になれるとは思議な感じだ。

エ 川底に石がしずんだ。

オ 明日は晴れそうだ。

お 「う」

ア 一緒に遊ぼうよ。

イ 外国のヨウ人をもてなす。

ウ ヨウ蚕で有名な土地。

エ ヨウ易に想像がつく。

オ 水玉模ヨウのワンピースを着る。

e コナ

ア 時計のフン針が動く。

イ フン末の葉を飲む。

ウ 倉コに荷物を保管する。

エ すんだコ水に映る景色に目をうばわれる。

オ コ米を食べる。

(3) 〳〵線VとZの漢字をひらがなに直して書きなさい。

(4) 〳〵線①「ついでる」とありますが、「ついでる」を正しく使っているものを次のアコから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 世話をしたかいがあって畑がついでるようになった。

イ 計画をしっかりと立てたので無事ついでることができた。

ウ 自分の目標のために時間をついでる。

エ 試合に負けて反省をついでるのはやるせない。

オ 災害で街がついでることのないように整備する。

(5) 〳〵線②「これが時間の浸食作用なのか」について、次の問いに答えなさい。

1 「これ」とは何を指していますか。三十五字以上四十字以内で答えなさい。

2 「浸食作用」という言葉からどのようなことが表現されていますか。その説明として最もふさわしいものを次のアコから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 気持ちがおだやかになってきたこと。



1

[illegible]

塾名	
教室名	

氏名	
----	--

性別	
男	女
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

総得点

国語

【解答】

- ① (1) あ イ い イ う ア
え ウ お エ
(2) a ア b エ c オ
d ウ e イ
(3) v つら w せんぱつ
x かるくち y かんぶ z にあ
(4) オ
(5) 1 例 グラウンドでプレーする選手たちに、去年の何倍もの愛着を感じるようになったこと。
2 イ
(6) エ
(7) I カ
II A オ B イ C エ D キ
(8) 1 オ
2 応援のボルテージ
(9) A 快進撃 B 優勝候補
(10) 準決勝
(11) A 生徒会長 B 士気
(12) イ・エ
(13) 2 ア 3 オ 4 ウ
(14) ウ
(15) 例 応援に加わった仲間として最後まで立ち続けたいと思ったが、体力を著しく消耗して立っているのがやっとな状態だった
(16) オ
(17) ア・ウ・エ
(18) イ

【配点】

- ① (1)(2)(3)(4)(7)(13) 各2点
(12)(17) 各3点
(6) 7点
(16) 8点
(5)1 10点
(15) 12点 他 各5点
(12)(17) 順不同・それぞれ得点 計150点

【解説】

- ① 高校で生徒会長をしている主人公が、甲子園への出場がかかった試合で応援部の一員として参加する場面です。
- (1) 助動詞の識別問題です。あ「ようだ」は推定です。ウとエは「まるで」を付け加えることができるので、たとえです。アとオは「たとえば」を付け加えることができるので、例示です。たとえと例示の区別は、「ような」がついている文節の言葉と、「ような」がついている文節が説明している文節の言葉が同じものかどうかで判断できます。同じであれば例示、異なればたとえです。たとえば、「兄のような高校生になりたい。」であれば、「兄＝高校生」なので、この場合は例示です。一方、「太陽のような笑顔」であれば、「太陽＝笑顔」ではないので、たとえになります。いは受け身です。アは尊敬、ウとオは自発、エは可能です。うは打ち消しです。イとエは形容詞の一部、ウとオは形容詞です。えは断定です。アとエは過去の助動詞「た」がにごったもの、イは形容動詞の一部、オは助動詞「そうだ」の一部です。おは推量です。アとオは勧誘、イは意志の助動詞「よう」の一部、ウは助動詞「そうだ」の一部です。
- (2) 同音異字・同訓異字を正確に区別して使えるようにしましょう。aは「吸い」で、ア「呼吸」、イ「救急車」、ウ「研究」、エ「旧態」、オ「永久」。bは「確率」で、ア「角度」、イ「中核」、ウ「拡張」、エ「確定」、オ「内閣」。cは「発揮」で、ア「規律」、イ「機種」、ウ「貴重」、エ「紀行文」、オ「指揮者」。dは「栄養」で、ア「容器」、イ「要人」、ウ「養蚕」、エ「容易」、オ「模様」。eは「粉」で、ア「分針」、イ「粉末」、ウ「倉庫」、エ「湖水」、オ「古米」です。
- (3) wは、「せんぱつ」と読みます。「せんはつ」と読まないようにしましょう。xは「かるくち」と読みます。「軽口」はここでは、「軽い語調で冗談めかした言葉」という意味で使われています。
- (4) 「ついでる」には、「①つぶれてだめになる。②財産などが使われて大きく減少する。③時間や労力がむだになる。④大敗する」などの意味があります。文章中の「ついでる」は「つぶれてだめになる」という意味で使われています。
- (5) 1 指示内容を正しくおさえてまとめましょ

う。指示内容をさがすときの基本にしたがって直前部分に着目すると、一輝は、グラウンドでプレーをする野球部の選手たちを見て、これまでとは違う感慨を覚え、去年の夏よりも何倍も強い愛着を感じていることがわかり、これを「時間の浸食作用」と言っています。

2 「浸食作用」とは「河川や海の流水、波や風の作用で地形がけずられたりして変化すること」です。したがって、一輝の野球部員に対する思いがじょじょに変化していることが、この言葉からわかります。

(6) 「別人の風格」とは、一輝が中学生レベルとってしまうような言動とはまったくちがう、高校生の中でも優れた投球を行うマエケン姿のことです。アは、「体」だけに限定しているので、適切ではありません。イは、「尾形のことを彼女だと思い込むような単純な思考回路の持ち主」が誤りです。ウは、中心的内容がマウンドではなくふだんの姿の説明となっているので適切ではありません。オは、「厳しい練習を重ねることでみがいた技術に圧倒された」が「風格」の説明になっていません。

(7) 外来語の問題です。「コンビニエンス」は「コンビニエンス・ストア(＝コンビニ)」、「ディスタンス」は「ソーシャル・ディスタンス」など、日常生活の中で聞きするものもありますので、意味を正確に覚えておきましょう。

(8) 1 直後の前島兄弟のインタビューに着目します。今後に向けての抱負について、兄のマエケンは、優勝するつもりでサインの練習もしているという発言をし、それを弟がいさめつつ、弟自身はそつのない受け答えをしています。

2 前島兄弟の弟(＝マエタク)と応援についてえがかれている場面をさがします。すると、――線zの次の段落以降で、マエタクがバッテリーボックスに入ることが書かれています。そして、その直後で「試合が始まってわずか三分で、一気に『応援のボルテージ』が上がった」とあり、応援部が前島の名前をいれて、「脚を前後に開いてしっかり上半身を沈め、脚を前後に開いてしっかり上半身を沈め、右腕を大きくまわしては投手のほうにこぶし

を突き出」して応援している姿がえがかれています。マエタクの登場によって応援のボルテージが上がったことから、マエタクに対する期待の大きさがうかがえます。

(9) 木津西が置かれている状況を読み取ります。

――線⑥の段落とその前の段落で、「木津西の『快進撃』はなおも続いた」とあり、ここから、順調に勝利し続けていることがわかります。また、「準決勝のもう一試合のほうでは波乱があった。『優勝候補』筆頭の美崎商業が無名の県立校に敗れた」とあり、ここから優勝候補が1校消えたことがわかります。さらに、決勝に進んだ県立校は、「実質的に投手が一人しかおらず、この試合で七連投」していて、疲れがたまっていることがわかります。したがって、木津西の好調具合と、決勝相手が疲れていることで、木津西が「有利」という記事が掲載されたのだとわかります。

(10) 1 の直後から、何が行われた日なのかを考えます。文章中からの書きぬきなので、この文章で行われていることに着目してリッキーと一輝の会話を讀むと、「あした学ラン着てくれねえか？」と頼んでいること、「あした」は決勝戦の日であることが、「あいつ明日の先発だぞ」「決勝戦の？」という会話からわかります。この電話は決勝戦の前日にきたものであることと、これより前の場面は準決勝までの試合についてえがかれていたこととをあわせて考えれば、「準決勝」が入るとわかります。

(11) A は、「甲子園がかかっているんだ。……応援の仲間に入ってほしい」、「前に立ってやってほしいんだ、[生徒会長]に」「ウエストの代表だから」、から容易にわかります。B は、「あのボンちゃんが必死になってるってわかれば、みんなも必死に応援する。気持ちが一つになる。いちばん気合が入るのはマエケンだろうけどな」という言葉から、「やる気がわく」「気合が入る」に沿う二字熟語を考えます。B の直後に「上がり」とあることも手がかりにして考えると、「士気」が入るとわかります。

(12) 一輝の心情を読み取り、適切な言葉を選びましょう。リッキーに震える声で応援に参加することを頼まれ、言葉がつまり即答できなかったのは、リッキーが言うほどの影響を、自分が参加す